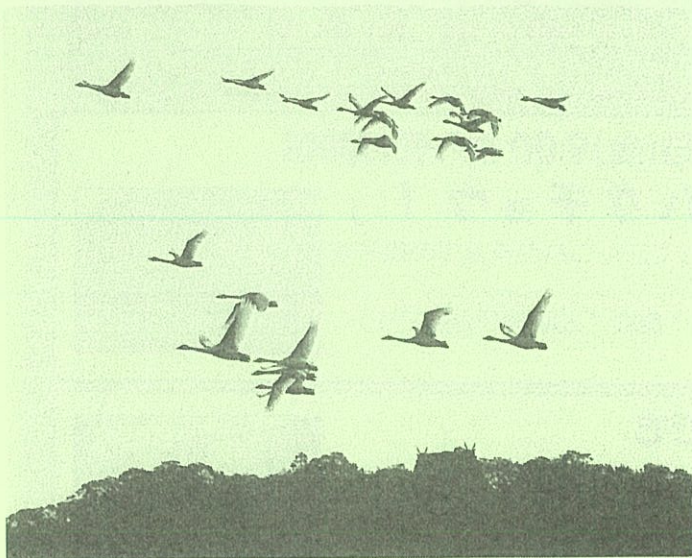




3月のおすすめ コハクチョウの北帰行

いよいよコハクチョウともお別れの時期です。安来の田んぼから水鳥公園にねぐらに移す個体が増えて、多い年は300羽くらい集まって園内が賑わいます。北帰行の観察には、天気の良い日の早朝がもっともオススメで、夕方遅くにも旅立つことがあります。3月20日ごろまでに、すべてのコハクチョウが旅立つ見込みです。

2022年1月12日～2月12日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、カヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシロガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クイナ、バン、オオバン、タケリ、タシギ、クサシギ、イソシギ、ハマシギ、コリカモメ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カセミ、チョウゲンボウ、ヤブササモズ、ハシボロガラス、ハシブトガラス、ヒヨドリ、ウグイス、メシロ、シロハラ、ツクシ、亜種ハチジョウツクシ、ジョウビタキ、イビヨドリ、スズメ、セグロセキレイ、アトリ、カラビラ、オグロユリソドバト

合計：65種類・亜種1種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、() は外来種。



←スプリングラーにとまった
ハイロチュウヒ
2022/1/1 撮影

今月のNEWS

3月14日(月)～28日(月)まで応募受付 「子どもらみサークルクラブ2022」会員募集

内容：毎月1回(主に第2日曜日)水鳥公園に集まって、四季の様々な生き物を観察します。初回は4月10日(日) 9:30～12:30です。以後3月まで、同じメンバーで活動します。

対象：毎回参加する意思のある小学生(1・2年生は保護者同伴)。定員24名。

参加費：初回時に保護者1名分の年間パスポート(1,500円)と、子ども一人につき野鳥図鑑(660円×2冊)を購入して頂きます。

申込み：電話にてお申し込みください。定員を超えた場合は抽選となります。

その他：毎月、事前に案内状をお送りします。それをご覧頂いてご参加ください。



3月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。
受付開始時に新型コロナ特別警報、または特措法に基づく協力要請が出ている場合は中止となります。

3月5日(土)7:00~8:00 ※2月18日(金)9:00から受付開始

自然観察会「さよならコハクチョウ！」

内 容：早朝に群れで飛び立ち、生まれ故郷へと旅立っていくコハクチョウの様子を観察します。

対 象：小学生以上 定員 16名・要予約 参加費：無料（入館料が必要です）
その他：暖かい服装でご参加ください



3日6日(日)まで 開館時間中いつでも

第27回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内 容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。



3日6日(日)~13日(日)まで 開館時間中いつでも

中海の生き物展－ヨシ原の住民たち－

内 容：中海の水辺に広がるヨシ原と、そこに暮らす様々な生き物たちを標本や写真、パネルでご紹介します。

会 場：米子市児童文化センター ホワイエ



3月19日(土)10:30~12:30 ※3月4日(金)9:00から受付開始

手作り自然教室「羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！」

内 容：真ん丸でかわいい小鳥の置き物を、羊毛フェルトで作ります。

講 師：ノームの糸車

対 象：小学生以上（1~3年生は保護者同伴）定員 8組 16名・要予約

参加費：500円（入館料込み）



3月27日(日)13:30~16:30 ※3月20日(日)までに要電話申し込み

「ヨシ刈り大会」

内 容：背が高く活力のあるヨシ原を育成するため、あらかじめ刈り倒しておいた園内の枯れヨシを回収して片付けます。

対 象：小学生以上で作業できる方ならどなたでも

持ち物：汚れてもよい動きやすい服装、長靴、軍手、汗拭きタオル、水筒



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

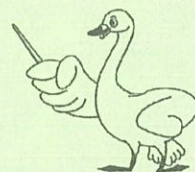
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入 館 料：高校生以上 70歳未満：310円（年間パスポート 1,500円）

中学生以下および70歳以上：無料

●休 園 日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、
12/29~12/31



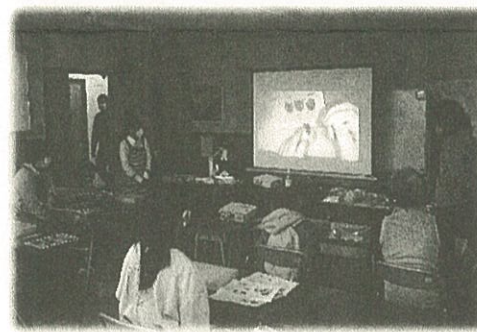
米子水鳥公園3月の手作り自然教室 「羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう!」



※昨年の参加者の作品(エナガ)



※専用の針で羊毛を付けている様子



※作り方を大画面で説明している様子

教室の内容

羊毛フェルトを使い、かわいい野鳥の置物「ヒーリングバード」を作る教室です。講師には、南部町で羊毛フェルトを使用したオリジナル製品を製作・販売されている「ノームの糸車」さんをお招きします。作る鳥のデザインは、エナガ・スズメ・メジロから選べます。ぜひこの機会に、ほっこり癒しを与えてくれる野鳥の置物「ヒーリングバード」を作ってみませんか?

日時 2022年3月19日(土) 10:30~12:30

場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター

お問い合わせ先 米子水鳥公園 担当…米田

電話番号 (0859) 24-6139

申し込み方法 電話にてお申し込み下さい。3/4(金)9:00より受付開始。

※受付開始時にコロナ特別警報等が発令されていた場合は、中止とします。

対象 小学生以上、3年生以下の子は保護者同伴。先着8組16名。

材料費 500円(入館料込み、大人子供一律の料金です。)

持ち物 特にありません。身軽にお越し頂けます。

その他 コロナ対策の為、マスクの着用と検温をお願いします。



米子水鳥公園ボランティアのお願い

ヨシ刈り大会—元気なヨシを育てよう—



ヨシは、水鳥公園の池を囲むように生えている植物で、生き物のすみかや、水をきれいにしてくれる役割があります。しかし、年月が経つとともに枯れたヨシの堆積が進み、生育が悪くなります。そこで、元気なヨシを育てるために、枯れたヨシを刈って取り除く作業をします。(※当日は、ヨシの運び出しをします。)

身近な自然を守る活動に、ぜひご参加ください。

日時 2022年3月27日(日) 13:30~16:30

※当日は、保険の加入手続きがありますので、10分前までにお越しください。

集合場所	米子水鳥公園ネイチャーセンター
対 象	小学生以上 (未就学児は、ケガ防止のため見学のみとします)
服 装	ヨシを運ぶ作業が可能な服装 厚手の長袖もしくはカッパ上下、マスク、メガネ(ゴーグル貸出し可)、長靴(作業中、たまにヨシの切株で穴が開くことがあります)、軍手、帽子
お申込み	3月20日(日)まで(電話受付) (3月20日の時点で鳥取県新型コロナウイルス感染症の特別警報が発令されている場合は、イベント中止とします。)
電 話	(0859)24-6139